

Q) (小学生部門) ロボットはスタートおよびゴール時に 250mm×250mm におさまれば競技中(例えばピンポン玉を取るとき)にそれを超えてもいいですか?

A) はい。ボールを取る時に 250mm×250mm を超えてもゴール時に 250mm×250mm に戻っていれば OK です。

Q) (中学生部門) ロボットはスタート地点からライン上を進むこととされている。

競技コース上にはラインがないところもあるが、車輪すべてがライン上をはずれたらどうなるのか?

A) 中学生部門ではラインをはずれた場合の取り決めはありません。ラインは目安としてあるだけです。(ルール 2 参照)

Q) カレッジエキシビションとは何ですか? カレッジエキシビションに関して教えてください。

A) カレッジエキシビションは、フィリピンの大学生の製作によるロボットやそのプログラミングの披露です。

ロボットは LEGO のものやはんだ付けされたものなどで、前もって製作されたものが WRO2010 の間、飾られます。

Q) (高校生部門) ピンポン玉を取るためにロボットの腕を伸ばした時に NXT 本体が床から離れていなくなってしまうか。つまりボールにアームが届いている時、NXT は床に接したままでいることは可能ですか。

A) ロボットがボールを登るときは本体全てが床から離れないといけません。

Q) サッカー競技への参加資格は?

A) 2010 年はトライアル競技のため、WRO 国際大会にて、レギュラーおよびオープンカテゴリーの指定参加チーム数とは別に各国あたり 3 チームまで参加申請できます。参加費はレギュラーおよびオープンカテゴリーと同様で、小中高のカテゴリー区分はありません。

Q) 競技への登録申請は参加チームが個別にやるのですか。

A) 各国のナショナルオーガナイザーからの登録申請のみ、フィリピンの [felta@pldtdsl.net](mailto:felta@pldtdsl.net) にて受け付けます。

Q) 国内大会での出場チーム数の提出締切はいつですか。

A) 国際大会の 2 カ月前、9 月 6 日~10 日の間です。

Q) 参加チーム、参加者名やゲストの登録申請の締切はいつですか

A) 国際大会の 1 カ月前、10 月 4 日~8 日の間です。

Q) (中学生部門) 扉のスイッチを押す仕組みはどうなっているのですか

A) 競技コースの中央にある壁に 3 つのスイッチがあります。最初から順番にスイッチを押すと扉が 30 秒間上上がるので、その間にロボットは扉を通らなくてはなりません。誤ったスイッチを押すと、ランプは点灯しますが、すぐに消え、扉は上がりません。

Q) 各カテゴリーの競技時間についてどのようになっていますか。

A) 各カテゴリーとも競技時間は 2 分です。ロボットがスタート時点で置かれ、審判がスタート合図の笛を吹いた時からタイムがはかられます。

Q) (小学生部門) ロボットがゴールする時はロボット全体がゴールエリアにはいないといけないのですか、またはフィニッシュラインを越えればよいのですか。

A) フィニッシュラインを越えれば OK です (フィニッシュラインにレーザー光線センサーを設置して判断します)。

Q) (小学生部門) 競技時間についてどのようになっていますか。

A) 2 時間半で組立てと試走を行います。競技時間は 2 分です。

Q) (中学生部門) スイッチを押す順番は変わることがありますか？

A) はい。あります。